

みえバイオリファイナリー研究会 公開セミナー

バイオリファイナリー (biorefinery) とは、光合成によって作られる植物資源 (木材や農産物、及びそれらの廃棄物等) を原料として、燃料となるアルコールや、有用な化学製品 (プラスチック等) を製造する技術のことを言います。石油等の化石燃料資源への依存度を下げ、環境負荷低減に繋がる生産技術として期待されており、世界中で数多くの研究開発が行われています。

この度、バイオリファイナリーへの関心や理解を深めていただけるよう、最新の技術情報や、県研究所の取組について紹介する、公開セミナーを開催します。

◆日時 2025年2月28日(金) 14:00~16:30 (13:30より開場)

◆場所 三重県工業研究所 (津市高茶屋5-5-45)

◆開催方法 現地開催 (オンラインでの参加はできません)

◆対象者 県内企業を中心に、バイオリファイナリーやバイオテクノロジー等に関心をお持ちの方

◆定員 50名 (先着順)

◆参加費 無料

◆内容

(1) 基調講演

「バイオリファイナリーの現状と今後の展望」

東北大学グリーン未来創造機構 グリーンクロステック研究センター 教授 田丸 浩 氏

(2) 取組紹介

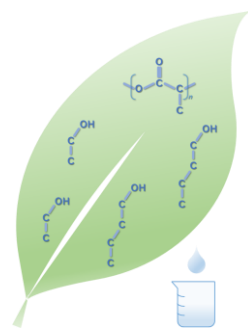
①「三重県工業研究所のバイオリファイナリーに関する取組」

②「工業研究所の技術支援機能について」

(3) 三重県工業研究所施設見学 (希望者のみ)

◆申込方法 裏面に記載

◆問合せ先 三重県 雇用経済部 新産業振興課 山本・清水 (電話:059-224-2749)



≪講師紹介≫

田丸 浩 (たまる ゆたか)

東北大学グリーン未来創造機構 グリーンクロステック研究センター 教授

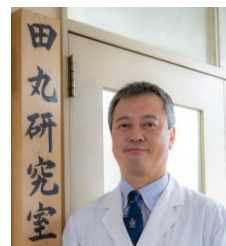
1997年、三重大学大学院 生物資源学研究科を修了。

同年、カリフォルニア大学デービス校に博士研究員として赴任。その後、三重大学助手、助教授を経て、2013年、三重大学教授。

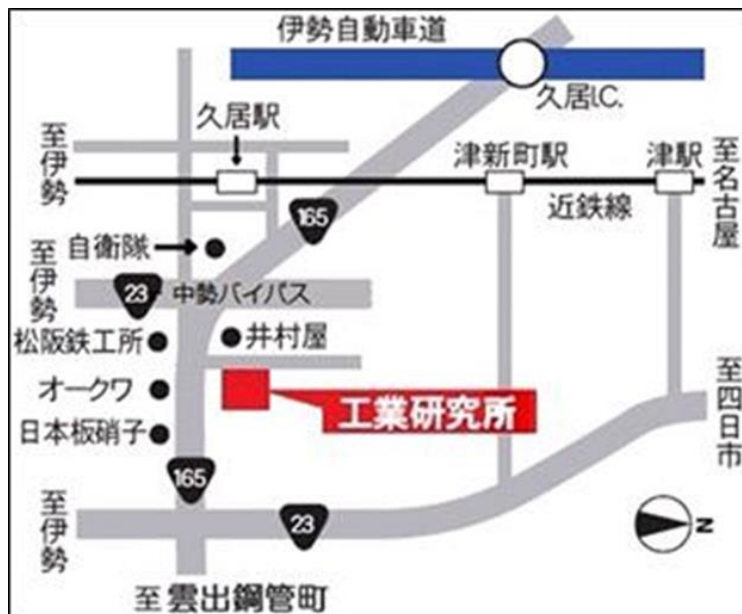
2023年、福島国際研究教育機構の研究代表を務めた後、2024年、三重大学名誉教授。

同年、東北大学教授 (応用化学専攻 有機反応化学分野)。6月より、同大学グリーンクロステック研究センター ソフト・機能マテリアル研究部門専任。

微生物を活用した、持続可能なバイオマス燃料合成技術を展開する大学発スタートアップ企業「株式会社シンビオーズ」の取締役CSO (最高戦略責任者) を兼務。



《会場アクセス》



◆自動車（駐車場有り(無料)）

伊勢自動車道 久居ICからR165経由で約15分

◆公共交通機関

近鉄久居駅から三重交通バスで約10分

（『久居駅東口（ハチ公口）』から「香良洲公園」行き、または「雲出鋼管町」行きに乗車し、
『高茶屋団地前（R165）』下車スグ。片道230円）

申込方法

①下記URL（または二次元バーコード）から申込みページにアクセスし、必要事項を入力ください。

URL：<https://logoform.jp/form/8vMX/848258>



②または、下欄に必要事項を記入のうえ、メールまたはFAXにてお申込みください。

メール：shinsang@pref.mie.lg.jp FAX：059-224-2078

◆申込期限 2025年2月26日（水）（応募状況により、早く締め切る場合があります。）

－ メール／FAX申込用 －

企業（団体）名		
住所		
所属・部署名		
氏名・役職	（氏名）	（役職）
電話番号		
メールアドレス		

ご記入いただいた情報は、本セミナーに関する連絡のほか、国や県の支援事業のご案内に用いることがあります。